

★信号処理研究会 (SIP)

専門委員長 梶川嘉延 副委員長 宝珠山 治・中静 真
幹事 西浦敬信・辻川剛範 幹事補佐 宮田高道

★画像工学研究会 (IE)

専門委員長 藤井俊彰 副委員長 高村誠之・浜本隆之
幹事 市ヶ谷敦郎・三功浩嗣 幹事補佐 松尾翔平・宮田高道

★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 鷲見和彦 副委員長 黄瀬浩一・仙田修司
幹事 島田敬士・井尻善久 幹事補佐 大山 航・安倍 満

★医用画像研究会 (MI)

専門委員長 清水昭伸 副委員長 増谷佳孝・森 健策
幹事 河田佳樹・木村裕一 幹事補佐 北坂孝幸・本谷秀堅

☆研究会今後の予定〔 〕 内発表申込締切日

5月14日(木), 15日(金) 三重大 [3月5日(木)]

テーマ: 医用画像解析の数理基礎から臨床応用まで

・技術テーマ: 「医用画像, 一般」

・社会課題テーマ: 「医療・ヘルスケア」

近年, 臨床で医用画像の果たす役割が次第に大きくなっています。X線CTやMR, PET, SPECTなどで撮影される三次元画像に加えて, 共焦点内視鏡や分光内視鏡で撮影される画像, 更には病理検査で撮影される顕微鏡画像など, 多種多様な画像が人体の解剖情報の取得に利用され, 病態の解明や診断・治療の高度化に寄与しています。そして, これら多種多様な医用画像を解析処理することにより各患者の様態を推定したり, 各画像より取得される情報を網羅する生体モデルを構築したりするための技術の開発が求められています。

今回開催される研究会は, 電子情報通信学会のPRMU研究会, MI研究会, IE研究会, SIP研究会, 並びに日本生体医工学会の生体医用画像研究会の合同研究会です。本合同研究会では, 医用画像をめぐる上記状況を踏まえ, 多種多様な医用画像を対象とする画像処理手法や統計解析手法に関して, 広く皆様からの研究発表を募集致します。また, テーマに関連する特別講演も予定しております。医用画像を対象とする手法にとどまらず, 広く一般の画像や信号に利用できる処理技法や, 機械学習・統計解析手法に関する議論や, 診断・治療に有用な実システムの報告など, 多岐にわたる議論が展開されることを期待しています。

あわせて, 社会課題テーマとして「医療・ヘルスケア」全般にも焦点をあて, 関連する研究を募集致します。近年, 高齢化や医療費増大などが問題となる中, 健康増進, 疾病予防, 診療, 介護などを支援するために, センシング技術, ウェアラブルセンサ技術, 医療データの解析技術, 個人情報保護技術などに関する研究が進められています。人々の健康を支援する技術, 特に, 実用化に向けての体系的アプローチを含め, 実利用を意識した研究発表を幅広く募集します。

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>